

SHIMADZU SCIENCE EAST CORPORATION

島津サイエンス東日本株式会社

会社概要

創立 2005年4月1日

本社所在地 東京都台東区浅草橋 5-20-8 CSタワー 5階

代表者 平田紀行

www.sse-shimadzu.co.jp

弊社は研究開発・品質管理における課題達成や様々な問題解決を支援する総合化学商社です。2005年の設立以来、島津製作所を中心に国内外400社以上の理化学機器メーカーと提携して、高度化する評価技術のソリューションを提供してまいりました。弊社が入居するライフイノベーションセンターでは、細胞製品の研究開発・製造にかかわる評価装置や設備をデモ展示しております。細胞培養の工程管理できわめて有用な「細胞培養プロファイリング」は、培養上清の多成分一斉分析に

より培養細胞の詳細な培養プロファイルを測定でき、微量培地成分とグルコースやアミノ酸を測定できるプラットフォームで、実際にデモ分析頂けます。弊社は、細胞製品の研究開発・製造にかかわるあらゆるソリューションを、島津製作所細胞事業開発室をはじめ国内外メーカーと連携しながら、再生医療の産業化を加速すべくサポートしてまいります。

SHIMADZU

「測る技術」と「観る技術」で工程管理に有用な情報を提供します
細胞培養工程管理ソリューション

細胞の状態が刻々と変化する細胞培養では、最終産物を計測することで品質を担保するQbT (Quality by Test) ではなく、プロセス中の状態管理を行うことで品質を担保するQbD (Quality by Design)が必要と言われています。細胞の代謝物や培地中の成分変動を「測る技術」と細胞の形態を「観る技術」により、非侵襲的にこれらのデータを取得し、細胞培養の工程管理を支援するソリューションを提案します。

✓ 受入検査 ✓ QbDによる品質保証 ✓ 出荷前検査

✓ In-Process Data集積 ✓ 工程管理情報のfeedback
✓ Data Trend 解析

非侵襲に評価し、各工程に必要な情報をフィードバック

細胞培地分析プラットフォーム C2MAPシステム 細胞培養解析装置 CultureScanner CS-1

測る技術 観る技術

SHIMADZU

煩雑な手作業の連続である、細胞ゲノム編集を効率化し、研究を加速するソリューションを提案します
ゲノム編集ソリューション

細胞の機能改変や疾患モデル細胞を作製する目的等で、従来の遺伝子工学的手法に代わって、ゲノム編集ツールを用いた細胞の遺伝子改変作業が行われるようになってきています。しかし、目的のクローン細胞株を樹立するまでには、細胞の選別、観察、遺伝子確認などの煩雑な手作業の工程が多く存在します。そこで、これらの作業を効率化し、研究を加速するソリューションをご紹介します。

ダメージレスセルソーター PERFLOW sort ラベルフリーイメージングシステム Cell iMager duos

ダメージなくシングルセルにソーティング ウェル全面を高速にスキャンし、細胞を見逃しません

ゲノム編集 シングルセルソーティング シングル化 培養 変異導入確認 遺伝子の確認 クローンの樹立

薬剤セレクション 耐性コロニー取得

細胞コロニーピッキング装置 CELL PICKER DNA/RNA分析用マイクロチップ電気泳動装置 MultiNA

ノウハウに頼らないピッキング作業を実現 低コストで簡単に遺伝子変異や挿入の有無が確認可能

目的のコロニーを回収

SHIMADZU

これまでにない、新しい細胞塊へのアプローチを提案します
細胞塊ソリューション

近年、多数の細胞を集めて塊で培養すると、組織としての機能を発現したり、幹細胞の場合には分化誘導が効率良く進む等、様々なメリットのあることが判ってきました。これらの細胞塊は薬剤スクリーニングや分化誘導法への応用が検討されています。しかしながら、細胞塊のハンドリングについては未だ一般的な方法がなく、試行錯誤されている状況です。そこで、細胞塊を簡単に培養、単離、観察するトータルソリューションを提案します。

浮遊回転培養システム CELLFLOAT オルガノイドソーター PERFLOW sort ラベルフリーイメージングシステム Cell3iMager duos

スフェロイドの浮遊回転培養 スフェアをサイズ別にダメージレスソーティング 細胞塊の面積、疑似体積を算出

オルガノイド回転浮遊培養装置 CellPet CUBE 三次元断面イメージングシステム Cell3iMager Estier

オルガノイド/スフェロイドの回転浮遊培養 近赤外光により非侵襲に細胞塊内部構造を観察